

2025 年 6 月 吉日

専任教員・特任教員 各位

大東文化大学 学長 高橋 進  
<公印省略>

## 2026 年度特別研究費の募集について

「大東文化大学特別研究費交付規程」に基づき、下記の通り募集します。

### 1. 研究助成

#### 【助成対象】

2026 年度科学研究費助成事業(以下科研費)に不採択であった課題を対象とし、開示される「審査区分における採択されなかった研究課題全体の中でのおおよその順位」に応じて一定額の助成を行う。

#### 【助成額】

おおよその順位	助成額
順位が「A」	科研費初年度申請額の 5 割
順位が「B」	〃 3 割
順位がつかないもの	〃 3 割
順位が「C」	助成しない

※上限額

一般研究助成:1,500,000 円

共同研究助成:2,500,000 円

#### 【助成期間】

1 年間(2026 年度)

#### 【申請方法】

(1) 別途周知する 2026 年度科研費学内エントリーと併せて申請する。

(科研費学内エントリー期間:2025 年 7 月上旬)

(2) 科研費の審査結果が不採択かつ「おおよその順位」が本研究費の対象となるものであった場合に、交付請求を行う。※科研費申請時、「審査結果の公開を希望する」とすること。結果が不明な場合は対象となりません。

#### 【申請資格】

科研費の本学申請資格および特別研究費交付規程第 3 条第 1 項を満たすこと(第 5 号を除く)

※研究期間終了後少なくとも 1 年間は専任教員もしくは特任教員として在職しなければなりません

### 2. 研究成果刊行助成

#### 【助成対象】

特別研究費交付規程第 9 条に該当し 2027 年 2 月末日までに刊行する図書を対象とし、所定の審査を経て交付内定を受けたもののうち、2026 年度科学研究費助成事業/研究成果公開促進費学術図書(以下科研費学術図書)に不採択であったものに対し一定額の助成を行う。

※「博士論文」については、その後の研究活動により得られた知見等を反映して新たに執筆されたものが対象

※翻訳・復刻(9-1-5 および 6 に該当する場合は)は科研費学術図書への申請を要しない

※刊行部数の上限は 1,000 部とする

### 【助成額】

上限額 2,000,000 円/件 ただし直接刊行費の 3 分の 2 以内まで  
(直接刊行費...組版代、組版型紙代、製版代、紙代含む印刷代、製本代)  
※先に立替払いを行い、領収書の提出をもって精算する

### 【申請方法】

(1) 別途周知する 2026 年度科研費学術図書学内エントリーと併せて申請する。

※科研費申請対象外となる翻訳等の場合は、その旨を研究推進室に連絡する

(科研費学術図書学内エントリー期限:2025 年 7 月上旬)

(2) 別紙「応募書類作成要領」を参照のうえ以下の書類を作成し、期日までに研究推進室(板橋本室/東松山分室)へ提出する。

- ①研究成果刊行助成申請書(様式 2)
- ②研究成果刊行計画書(様式 3)
- ③見積書及び発行部数積算書(複数社からとること)
- ④完成原稿の写し 3 部
- ⑤原著資料 3 部(翻訳物もしくは古文書等の復刻物の場合)
- ⑥著作権に関する委任状(共著の場合)

\* 刊行助成申請書類の書式は以下 URL からダウンロード

掲載箇所: 大東文化大学 Home > 教育研究 > 研究推進 > 特別研究費支援情報

URL : <http://www.daito.ac.jp/research/promotion/support.html>

(応募書類提出期限:2025 年 9 月 1 日(月)17 時 厳守)

(3) 所定の審査を経て交付内定となり、かつ 2026 年度科研費学術図書が不採択であった場合に交付請求を行う。

### 【申請資格】

- ・科研費の本学申請資格および特別研究費交付規程第 3 条第 1 項を満たすこと  
※刊行年度末までは本学専任教員もしくは特任教員として在職しなければなりません
- ・申請時に完成原稿の提出ができること

### 【その他】

科研費学術図書における印税の取り扱いが増刷も含めて無印税であることに伴い、本研究費により助成を受ける図書についても同様とする。

◎申請前に「大東文化大学特別研究費交付規程」にて詳細を確認してください。

**問合せ先** 研究推進室 幸島(内線 6225) メール: [kenkyu@jm.daito.ac.jp](mailto:kenkyu@jm.daito.ac.jp)